

令和5年度 琉大未来共創フォーラム実施について

第15回琉大未来共創フォーラム(第14回ロッキーチャレンジ賞)

開催方式:対面開催 (文系講義棟215教室)

実施形態:授賞式及び講演会

日 程:7月21日(金) 16時00分～17時30分
授賞式:16時00分～15分 講演会:16時15分～17時30分

概 要:株式会社トマス技術研究所代表取締役の福富健仁氏に贈呈予定。
様々なゴミを分別せず無煙処理できる小型焼却炉「チリメーサー」の
開発に成功し、数々の賞を受賞。
「チリメーサー」は現在、日本のみならず世界で活躍する発明品となっ
ている。技術開発型企业として離島をはじめとした日本の美しい海を
守るために尽力している。

プログラム:

(司会:大城地域連携推進課長)

1. 主催者挨拶 西田 睦 琉球大学長
2. ロッキーチャレンジ賞授賞式
受賞者紹介 宮國 薫子 琉球大学学長補佐
授与者 福治 友英 琉球大学理事・副学長
3. 受賞記念講演
福富 健仁 氏
4. 閉会の挨拶
和田 浩二 副理事・副機構長



地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学

第15回 琉大未来共創フォーラム

Island wisdom, for the world, for the future.

「沖縄の高い技術力、ものづくり力を世界へ発信」



講演者:2023年ロッキーチャレンジ賞 受賞者

ふくとみ けんじ

福富 健仁 氏

(株式会社トマス技術研究所 代表取締役)

<略歴>

鹿児島県奄美大島出身で、美しい海に囲まれ育つ。琉球大学工学部出身で大学卒業後はエンジニアとして沖縄県内のプラントメーカーに就職。沖縄をはじめとする離島のごみ問題を目の当たりにし、エンジニアとして環境改善に取り組むため2003年に「株式会社トマス技術研究所」を設立。技術開発型企業として離島をはじめとした日本の美しい海を守るために尽力している。

研究・試行錯誤を経て様々なゴミを無煙処理できる小型焼却炉「トリメーサー」の開発に成功し、数々の名だたる賞を受賞。2019年のG20大阪サミットでも紹介されるなど、現在、日本のみならず世界で活躍する発明品となっている。

令和5年7月21日（金） 16:00～17:30

会場：琉球大学 文系講義棟 215室

申込：下記URLまたは右QRコードからお申し込みください。

URL：<https://forms.office.com/r/GevY1d5AY4>

申込締切：令和5年7月18日（火）当日会場での受付も可



プログラム 16:00～ ロッキーチャレンジ賞 授賞式

16:15～ 福富 健仁 氏 講話

【ロッキーチャレンジ賞】

仲村巖氏(日産ディーゼル工業元社長)により2010年に創設された「仲村巖チャレンジ基金」により、「外界志向」、「志」、「チャレンジ精神」をキーワードに教育・学問・経済・実業・企業・創業等の分野で活躍する個人または団体を応援するもの。「第14回 ロッキーチャレンジ賞」を福富健仁氏に決定、授与します。

この度は、ロッキーチャレンジ賞という大変名誉な賞を頂き、身に余る光栄だと思い、心より感謝致しております。

私は鹿児島県奄美大島にて生まれ育ち、20歳の時に大学進学のために沖縄に来ました。卒業後、12年間技術者としてプラントメーカー等にて働き、36歳の時に今のトマス技術研究所を創業しました。今年で創業して丁度20年が経ちます。その間、様々な艱難辛苦、紆余曲折ありましたが、ここまで来られたのには、三つのポイントがあったと思います。この三つについて、私なりにお話ししたいと思います。



「琉大21世紀フォーラム」は第100回の開催をもちまして、名称を「琉大未来共創フォーラム」に変更しました。

お問い合わせ：琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 地域連携推進係

TEL：098-895-8019, FAX：098-895-8185, Email：chikiren@acs.u-ryukyu.ac.jp